

## 基調講演

演題 胎児期からはじまるヒトの脳と心の発達  
～幼児教育に必要な視点～

講師 明和 政子先生 (みょうわまさこ)



## 明和政子先生 プロフィール

京都大学大学院教育学研究科博士後期課程修了。博士（教育学）。

京都大学霊長類研究所研究員、京都大学大学院教育学研究科准教授などを経て、現在、同教授。

文部科学省 科学技術学術審議会委員、日本学術会議連携会員、こども家庭庁「就学前のこどもの育ちに係る基本的な指針」に関する有識者懇談会委員。

ヒトとヒト以外の霊長類を胎児期から比較し、ヒト特有の脳と心のはたらきの発達とその進化的基盤を明らかにする「比較認知発達科学」という分野を世界にさきがけて開拓した。

近著に『マスク社会が危ない子どもの発達に「毎日マスク」はどう影響するか？（宝島新書）』『ヒトの発達の謎を解く一胎児期から人類の未来まで（ちくま新書）』『まねが育むヒトの心（岩波ジュニア新書）』など。

NHKスペシャル『ママたちが非常事態！？ 最新科学で迫るニッポンの子育て1・2（2016年放送）』『ニッポンの家族が非常事態！？～第1集わが子がキレる本当のワケ～（2017年放送）』『ジェンダーサイエンス 男X女性差の真実（2021年放送）』等の監修・出演により、現代社会に生きるヒトが抱える問題を最新科学の知見から理解する活動にも力を注いでいる。2022年10月より放送開始の『こどもちょうせんバラエティ いろいろ（読売テレビ）』の監修も行っている（Youtubeにて『いろいろch』も配信中）。

## 記念講演

演題 激変する子どものメディア環境  
～この問題を伝えていくことの社会的意義～

講師 清川輝基先生（きよかわてるもと）



## 清川輝基先生 プロフィール

NPO子どもとメディア代表理事

日本小児科医会「子どもとメディア委員会」特別委員

略歴：

1964年 東京大学教育学部教育行政学科卒業。

同年NHKに入局。社会報道番組ディレクターとして「ニュースセンター9時」などを担当。19時ニュース編集責任者、報道局次長、NHK長野放送局長、NHK放送文化研究所研究主幹などを歴任。

その間、慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所講師も勤める。「子ども劇場」創立（1966）。NPO法人チャイルドライン支援センター設立（1999）、初代代表理事。さくら国際高等学校名誉校長。

主な著書

人間になれない子どもたち（榎出版社）

メディア漬けで壊れる子どもたち（少年写真新聞社）

ネットに奪われる子どもたち（少年写真新聞社）

GIGAスクール時代のスマホ・ゲーム・ネットリテラシー授業（少年写真新聞社）